

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

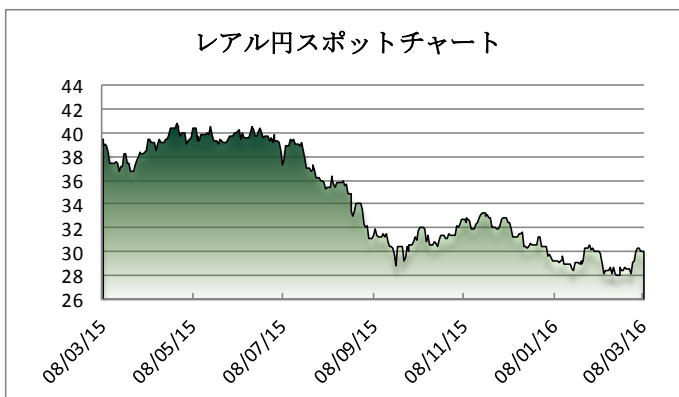
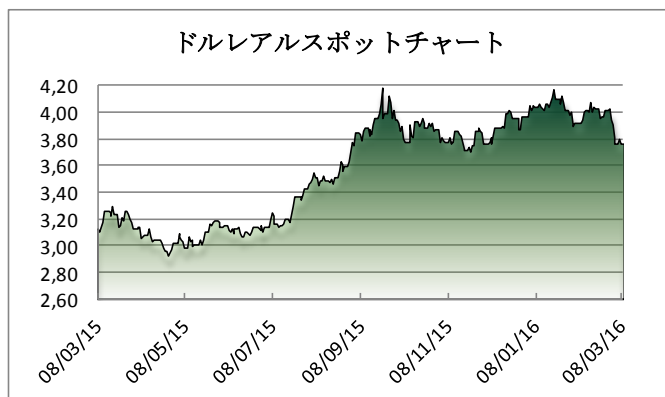
昨日のドルレアルスポット相場は、アジア時間に公表された中国の2月貿易統計を受け、取引序盤はレアル売りが優勢の展開となった。統計では、輸出が前年同月比25.4%減と市場予想を大幅に下回った他、輸入も(比較対象月の前年同月の水準が低いため、やや上向いたが)同13.8%減を記録。ブラジル最大の貿易相手国である中国経済の失速が投資家のブラジル資産離れを促し、ボベスパ指数も7営業日ぶりに反落。前日比0.3%安となった。しかし、ブラジル中銀が本日、20億ドルの買い戻し条件付ドル売り介入を実施すると公表したことで、引けにかけてはレアル買いに転じ、一時3.73台前半までレアル高が進行した。また、一部地元紙が、「労働党(PT)の重鎮であるDelcídio Amaral上院議員に続いて、大手建設業界2社のCEOが司法取引に応じた」と報道したことも、レアルの下支え要因となった。ルセフ弾劾のマーケットに与える影響について、従来市場参加者の判断も分かれていたが、足許では、「深刻な景気後退を招いている政治腐敗から脱却するには、政権交代(ルセフ弾劾)しかない」との気運が高まっており、汚職関連の報道にポジティブに反応する時間帯が続いている。

先週の連邦警察によるルーラ前大統領の身柄拘束を受け、ルセフ大統領を取り巻く政治環境にも緊張感が高まっており、一部では、「2018年の任期を待たずに退陣に追い込まれる」との声が強まっている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	3月7日	3月8日	前日比	2月5日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,7852	3,7549	-0,0303	3,9039	-0,1490
	対円	JPY	29,99	29,99	+0,00	29,94	+0,05
	対ユーロ	BRL	4,1669	4,1314	-0,0355	4,3500	-0,2186
円	対ドル	JPY	113,46	112,62	-0,8400	116,87	-4,2500
	対ユーロ	JPY	124,96	124,02	-0,94	130,41	-6,39
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	49.246	49.102	-144	40.592	+8.510
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	409,1	416,1	+7,0	468,1	-52,0
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	15,08	14,93	-0,15	16,21	-1,28
DI Future Apr17 (金利先物)		%	14,17	14,07	-0,10	14,75	-0,68
3 Months US Dollar Libor		%	0,636	0,636	+0,000	0,620	+0,016
CRB Index (国際商品指数)		Index	171,7	169,5	-2,2	161,9	+7,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。